

研究課題名	2017-026 指尖部切断に対する皮弁形成術の術後拘縮の検討
実施責任者	名古屋掖済会病院 リハビリテーション部 作業療法士 川口稚乃
研究の概要	<p>指尖部切断に対して皮弁を形成した後に関節の拘縮（関節が動きにくくなること）を生じることがあります。</p> <p>皮弁形成術後の関節の拘縮の要因を明らかにするため、当院の電子カルテシステムより情報を収集して検討します。</p> <p>この内容には氏名・住所といった個人を特定できるような情報は含みません。</p>
実施の期間	2011年 1月 1日 より 2017年 6月30日 まで
研究対象	上記の期間に当院にて、指尖部切断に対して皮弁形成術を受けられました患者様が対象になります。